This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

SEMICONDUCTOR SUBSTRATE JP61141116 Patent Number: 1986-06-28 Publication date: OSHIMA HIROYUKI; others: 03 Inventor(s): SEIKO EPSON CORP Applicant(s): Requested Patent: ☐ JP61141116 Application Number: JP19840263364 19841213 Priority Number(s): H01L21/20; H01L21/205; H01L29/80; H01S3/18 IPC Classification: EC Classification: Equivalents: **Abstract** PURPOSE:To contrive the improvement in crystallizability of a Ge thin film by alleviating the mismatching of the lattice by changing a composition ratio x of the Si1-xGex, which is arranged

mismatching of the lattice by changing a composition ratio x of the second substrate and a Ge thin film as a buffer layer, from x=0 to x=1 continuously and monotonously from the Si substrate side toward the Ge thin film.

CONSTITUTION:On an Si substrate 101, an Si1+xGex thin film 102 which is to be a buffer layer is CONSTITUTION:On an Si substrate 101, and Si1+xGex thin film 104 are formed on that. A composition ratio x of formed and a Ge thin film 103 and a GaAs thin film 104 are formed on that. A composition ratio x of the Si1-xGex thin film is x=0, i.e., the composition of Si in the position where it contacts underlying Si substrate 101, and x=1, i.e., the composition of Ge in the position where it contacts underlying Si substrate 101, and x=1, i.e., the composition of Ge in the position where it contacts with the Ge thin film 103 above. Between them, a value of x changes continuously and with the Ge thin film 103 above. Between them, a value of x changes continuously and monotonously from 0 to 1 and the mismatching between Si and Ge is alleviated. The Si1-xGex thin film can be formed by a reduced CVD method using monosilane gas and german gas. As the composition ratio x is controlled by a flow ratio of the gas, it can be changed as it is desired by changing a gas flow ratio continuously and monotonously.

Data supplied from the esp@cenet database - 12

⑩日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

®公開特許公報(A)

昭61-141116

⊚Int.Cl.⁴	識別記号	庁内整理番号	④公開	昭和61年(1986)6月28日
H 01 L 21/20 21/205	·	7739-5F 7739-5F 7925-5F		み明の数 1 (全3頁)
29/80 H 01 S 3/18		7377-5F 審査請	求 未請求	発明の数 1 (全3頁)

❷発明の名称 半導体基板

②特 願 昭59-263364

❷出 顋 昭59(1984)12月13日

諏訪市大和3丁目3番5号 株式会社諏訪精工舎内 之 諏訪市大和3丁目3番5号 株式会社諏訪精工告内 大 島 明 73発 英 明 諏訪市大和3丁目3番5号 株式会社諏訪精工舎内 野 明 何発 志 諏訪市大和3丁目3番5号 株式会社諏訪精工舎内 松 明 母発 文 吉 Л 東京都新宿区西新宿2丁目4番1号 明 者 @発 セイコーエアソン株式 றய 会社

20代理人 弁理士最上 25

男 #

・ 三明の名称

半进仕茶板

2. 特許請求の範囲

(1) Bi単結晶を収上に Bipg Casp 膜を有し、放 Bipg Casp 膜上に Cap 環境を有し、放 Cap 環境上に Cap 環境を有し、放 Cap 実施上に CaAs 薄膜を有することを特徴とする半導体基準 (2) 前記 Bipg Cap 医の 印成比 s を、 原厚方向に対して、 s = 0 か ら s = 1 まで連続的かつ単調に変化させたことを特徴とする特許請求の範囲第1 項記載の半導体基板。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、化合物や導体デバイス用の半導体基板に関する。

(従来の技術)

近年、 0.4 A.8 を始めとする化合物半導体材料を

用いたデバイスの研究が活発に行なわれている。 これには、高純度で欠陥密度の小さい単結品単 体帯板が不可欠である。

使来、化合物半導体の単語品若板としては、GG Ade ヤ In P が用いられているが、基板サイズが小さい上に高値であるという難点を抱えているため。 Bi 早結晶芸板上に GG As の単結晶形膜をエピタヤシャル成長させ、これを化合物半導体デバイス用の単結晶芸板として用いようとする 試みが行なわれている (例えば、 Extended Abstracts of the 16th (1984 International) Conference on Balid State Devices and Materials, p. 115, 1984)

第 2 図は、この従来の半導体基板の構成を示す 断面図である。 Bi 単粒晶基板 201 上 K 0g 薄質 202 が形成され、さらに註 0g 淳度上 K Oa As 淳度が形成されている。

(発明が解決しようとする問題点)

しかし、このように構成された従来の半導体 板は次のような欠点を有している。 すなわち、下の表 1 に示すように、 0e と a A B の格子定数及び

鏡彫張係数は非常に良く一致し、振めて良好な糖 品成長が可 であるが、Biと e は格子定数が約 45、銀影張保教が約18倍、それぞれ森なるた め、 Ei 上の Ge 準確のエピタキシャル成長は低め て闲無である。このため、 Bi 上の Oe 中 K は 多く の転位が存在し、昇面単位密度も高い。これらは

	84	04	GG A.	
格子定数 (A)	5. 4 3	5.657	5.655	
	3. 7	6.7	6.7	
線影張係数(×10 "/deg)		14-	L	

Oe 上に秋波される Oc As 移順の結晶性にも恐影響。 を与え、欠難密度の低い身間な Ge Aa 海豚を実現 十ることが困難であった。

本発明はこのような従来の問題点を解決するも のであり、その目的とするところは『基本上に結 品性の良好な Oc As 存住を有する半導体基板を提 供するところにある。

(間興点を解決するための手段)

本発明は前記の基準と前記 Ge 再級の間に、

る。また Bin-z Oe s 寒寒の相成比まは、下の Bi 本板 101 と後十る位表では z = 0 、 ナケわち Bi の親戚となって知り、上の Oa荷藤 103 と様する位 硬ではエニ1、十なわち Os の組成とかっている。 その間では、5の質は0から1まで連続的かつ単 網に変化し、8~と0.間の不整合を根和している。 上流の 8 in - a Oe まお額は、例えばモノシラン(8i Be) ガスとゲルマン (Od H4)ガスを用いて終圧 C ▼ D(化 学気相成長)法により形成することができる。自 欧比さはそれぞれのガスの流景比により調算され ガス微量比を連続的かつ単調に変化させることに より組成比のを所留造りに吹えることができる。

推る図は、本苑明による半導体本根にかける格 子定数の保さ分布を模式的に示すグラフである。 緩動は格子定数であり、機能は探さ方向の位置を 表わしている。 A A は Bi 牛収と Bi₁₋₅ Ge エ 得額 との界面を、点Bは Bii-z Os z 海順と s 海順と の界面を、点Cは e 洋峡とOa As 得味との界面を それぞれ示している。因より明らかなように、8も 無根の格子定数と ∉数膜の 子定数の差を、パッ

Bi_{1-E} ex得限をパッファ用として設けたことを 将歌とする。 5 た、 数 Bi₁₋₃ 0e s 移順の組成比 s をBi茶板銀から Ge 薄雑に向けて。 ロコリからの ■1まで連続的かつ単調に変化させたことを 酸 とする。

(作用)

本発明の上記の構成によれば、格子不差合の大 車い Bi 帯板と Ge 薄膜の間に、両者の中間的な性 質を有する Bi₁₋₃ Ge s 存標を放けるため。 子不 整合が緩和される。また、組成比=を連続的に要 化させることにより、 Bi の組成から Ge の組成化 至るまで Si₁₋₈ Ce s 存譲の組成がなめらかに変化 し、より一層、格子不整合を緩和することができ る。とのため、Bi上に形成されたGe 存襲の結晶 性を潜しく改善することができる。

(表 施 例)

第1回は、本発明の実施例にかける半導体基準 の断節因である。 Bi 非被 101 上に、パッファルと なる Bil+s Ge s 存版 102 が形成されてかり、その 上に Ge 海裏 103 と Ga Ae 存展 104 が形成されてい

ファルの 841-400 多帯鏡が依々に緩和している。 従来は、メッファ景となる Bij-g Ge s 傳籍 が存在 しなかったために、点Aと点Bが一致してかり、 格子完設が不連続に零化し、 0 6 存業と 0 α A 8 存襲 の前品性に悪影響を急担していた。

(発明の効果)

本発明は以下に述べるような効果を有している。 新 1 に、 Bi 並被上に始品性の侵れた OG A4 存譲を 形成することができる。これは、角送の如く、ベ ~ファ用として 861-5 00 s 存該を放けたことによ る。これにより Bi 游板上の Ge 存版の結晶性が改 巻され、この結果、欠陥密度の小さい良好な Ga&s 御菓を形成することができる。

上記に作って、 Bi 茜板上に GGAS を 用いた化合物半導体デバイスを形成することがで きる。このようなデバイスとしては、中導体レー ぜなどの発光デバイスキ。トランジスタなどの高 選デバイスが挙げられる。発光アパイスでは、GAS 海膜中の結晶欠陥は非易光再結合中心となるため 効率の係款(出力の減少)やしきい信号流の増大

特開昭 61-141116 (3)

などの思彩界を及ぼす。 高速デバイスでは、 Ga A B 存储中の結晶欠陥はキャリアの 見渡となるため 私動度の彼少(動作速度の低下)などの思彩報を 及ぼす。本発明によれば、結晶欠陥の少ない Ga A B 稼 を実現できるため、 Si 基板上に高性能な化合物単遊なデバイスを実現することができる。

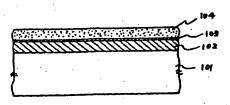
第 3 化、安価で大面積の半導体半級を換供する と ができる。 8 i 年級は、大量の需要を背景とし て、 随径 5 インナという大面積帯板が解めて安値 に供給されている。しかも公舎中資源枯竭の心配 がない。このように恵まれた 8 i 差板上に 0a A a 薄 群が米成でき、化合物半導体デバイスを実現でき ることは無めて大きな長所である。

以上述べたように、本発明は数率くの優れた効果を有するものである。

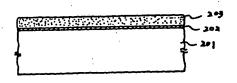
4. 図面の簡単な税明

維 1 図は本発明による半導体蓄水の構造を示す 断面図である。

第 2 図は従来の半導体券後の構造を示す断 園園



盤 1 図



第 2 図

T & & .

第3図は本発明の半 体兼板にかける格子定数 のほさ方向変化を示すグラフである。

101,201 8 单始品等板

102 ····· Bi,-x Os x 母膜

105 , 202 0# 海崎

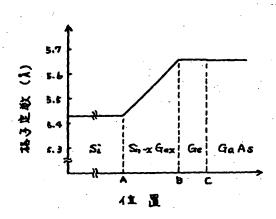
104 , 203 ······ Ga As 存模

R T

出源人 株式会社 散防精工会

代理人 弁理士 最上





第 3 図